


# プロジェクトシート

重点戦略	暮らしを支える安心戦略
プロジェクト	安心の子育て環境づくりプロジェクト

## 1 プロジェクトの概要

目 標	子育てに夢を持ちながら、それぞれの家庭や地域において、次の時代を担う子どもたちを健やかに生み育てることができる環境をつくります。
重点的取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆地域における子育ての支援</li> <li>☆保育サービスの充実</li> <li>☆子どもを守りはぐくむ体制づくり</li> <li>☆仕事と子育ての両立支援</li> <li>☆学校及び学校周辺における安全の確保</li> </ul>

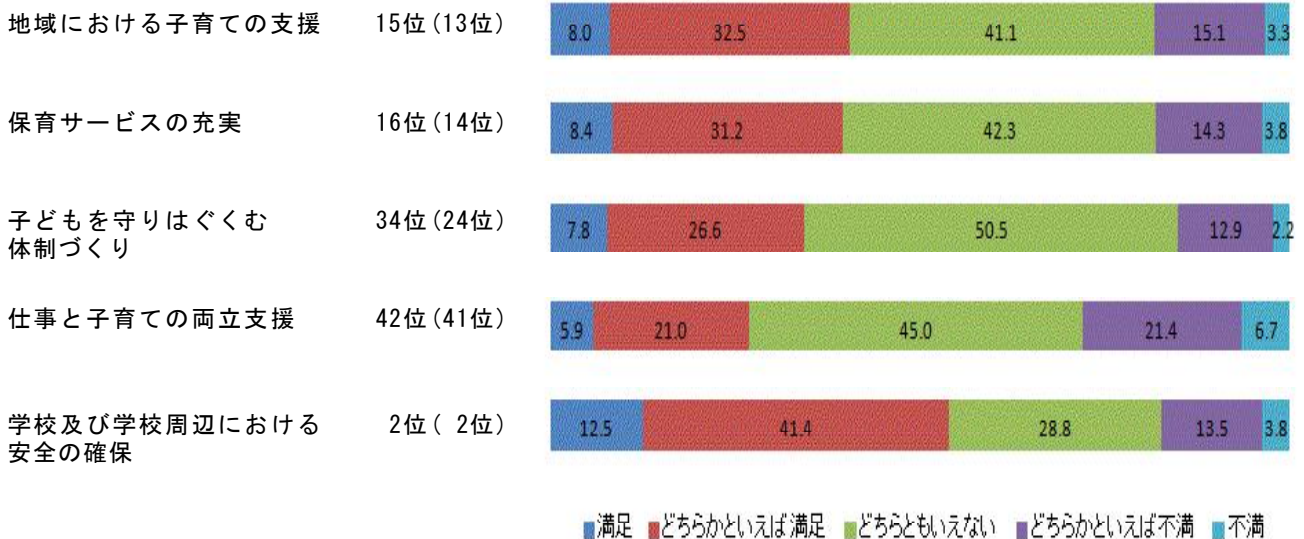
## 2 成果指標等の状況

成果指標	基準 ・全国平均 ・全国順位	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	目標 H 2 7
①身近な子育て相談・支援体制の充実度	53.0% (H21)	53.7%	54.6%	55.8%	56.4%		62.0%
出典：県保健福祉部調べ（子育て支援プラン実施状況調査）	達成見込						
②保育所待機児童率	0.3% (H22) 1.3% 25位	0.3% 1.3% 25位	0.3% 1.2% 26位	0.1% 1.1% 16位	0.1% 1.0% 17位		0.0%
出典：厚生労働省「保育所関連状況とりまとめ」	達成見込	—					
③里親等委託率	15.6% (H21) 10.5% 10位	16.2% 12.0% 11位	17.5% 13.5% 12位	18.1% 14.8% 14位	20.4% 未集計 未集計		19.0%
出典：厚生労働省「福祉行政報告例」	達成見込						
④企業の育児休業制度の整備率	74.2% (H21)	72.6%	81.1%	80.9%	83.5%		80.0%
出典：県産業労働観光部調べ（労働環境等調査）	達成見込						
⑤公立小中学校の耐震化率	64.3% (H22) 73.3% 36位	64.3% 73.3% 36位	73.7% 80.3% 30位	79.0% 84.8% 31位	87.5% 88.9% 24位		90.0%
出典：文部科学省 公立学校の耐震改修状況調査	達成見込	—					
（注）目標達成見込の判断  : 概ね順調  : やや遅れている  : 遅れている							

【成果指標の分析】

- ① 市町村による地域子育て支援拠点やファミリー・サポート・センターの整備が促進された結果、身近な子育て相談・支援体制の充実度は上昇しましたが、目標達成に向けてやや遅れが生じています。
- ② 保育所の新設・増改築等を支援し、定員増を図った結果、保育所待機児童率は減少し、目標達成に向けて概ね順調です。
- ③ 里親制度の普及を図り、里親登録や里親委託を促進した結果、里親等委託率は上昇し、目標を達成しています。
- ④ 仕事と子育ての両立支援に関する普及啓発・情報提供を実施し、子育てしやすい職場環境づくりを促進した結果、企業の育児休業制度の整備率は上昇し、目標を達成しています。
- ⑤ 市町村に対して耐震化の推進を促すとともに、技術支援を実施した結果、公立小中学校の耐震化率は上昇し、目標達成に向けて概ね順調です。

【平成25年度県民満足度調査結果】



※順位は、「満足」及び「どちらかといえば満足」と回答した割合をもとに順位付けした。( )内は前年度の順位。

3 主な取組成果と課題

【成果】

☆地域における子育ての支援

- 子育ての意義や喜び、家庭を持つことの大切さを社会全体で意識共有
- 身近な地域での相談体制の充実
- 子育てを住民同士で支え合う活動の充実

《主な取組》

- ① 地域子育て支援拠点の整備促進  
新たに4箇所地域子育て支援拠点が整備され、子育て支援サービスの充実につながりました。(H26.4.1現在98箇所)
- ② ファミリー・サポート・センターの設置促進  
新たに2市町においてファミリー・サポート・センターが設置され、子育て家庭の支援の充実が図られました。(H26.4.1現在19市町20箇所)

## ★保育サービスの充実

- 保育所の整備促進
- 多様な保育サービスの充実

### 《主な取組》

- ①保育所の新設や定員の増員等の促進  
民間保育所の新設、増改築等（19施設）を促進し、654名の定員増を図りました。
- ②病児・病後児保育、延長保育、休日保育等の多様な保育サービスの充実促進  
多様な保育ニーズに応えるため、病児・病後児保育や延長保育等に係る経費の補助を行い、保育サービスの充実を促進しました。  
（H25年度末：病児保育5施設、病後児保育17施設、延長保育302施設、休日保育26施設）

## ★子どもを守りはぐくむ体制づくり

- 地域における子どもたちの見守り体制の整備促進
- 家庭的な養育環境の整備

### 《主な取組》

- ①児童相談所の体制強化や市町村等関係機関との連携強化  
児童相談所や市町村の職員に対する講習会等を開催し、専門性の向上を図るとともに、9市町に巡回指導を行い、市町村との連携強化を図りました。
- ②児童養護施設における小規模グループケアの導入や里親委託の促進  
児童養護施設における小規模グループケアの導入（3箇所）やファミリーホーム（2箇所）の開設を支援し、家庭的な環境の中で児童を育成する体制の整備を推進しました。  
広報啓発活動や委託中の里親に先輩里親が助言する里親アドバイザーの任命等により、里親登録を促進し、社会的養護を必要とする児童の里親委託数の増加につなげました。  
（H25年度末：登録里親247世帯（対前年比+4）、委託児童112名（対前年比+6））

- ひとり親家庭に対する生活・就労支援の推進

### 《主な取組》

- ①ひとり親家庭に対する子育てや日常生活等に関する相談機能の充実  
母子家庭等就業・自立支援センターにおける就業相談や無料職業紹介、就業支援講習会等の実施、健康福祉センターの母子自立支援員による就業や生活に関する相談等の実施を通じて、ひとり親家庭の自立促進を図りました。
- ②ひとり親家庭の親を対象とする就労支援の充実  
ひとり親家庭の親を対象とした就業支援の実施（支援者数173名、うち就職者数105名）や、母子家庭の母が養成機関において就労に向けた資格を取得する期間、就業支援手当等を支給し、資格取得を促進することにより、（支給実績13人、うち5名の支援が修了し、正看護師（3名）准看護師（1名）及び介護福祉師（1名）資格を取得）就業によるひとり親家庭の自立促進を図りました。

## ★仕事と子育ての両立支援

- 子育てしやすい職場環境の実現に向けた企業等の取組の促進
- 出産や育児で退職した女性の再就職支援

### 《主な取組》

- ①仕事と子育ての両立に関する意識啓発の推進  
仕事と子育ての両立支援をテーマとしたセミナーを開催し、ライフステージに応じた多様な働き方が尊重され、個個人の働き方の選択が容易にできる職場環境づくりに向けた気運の醸成に取り組みました。  
「イクメン奮闘記！（父親の育児参加体験）」を掲載した「父子手帳」（21,000部作成）の配布等を通じて、父親の育児に対する理解促進や意識啓発を図りました。
- ②仕事と子育ての両立支援に取り組む事業所の顕彰  
仕事と子育ての両立支援に取り組む「子育てにやさしい事業所」として8事業所を表彰し、各種広報誌等に掲載することにより、取組の普及啓発を図り、子育て環境づくりを推進しました。

## ☆学校及び学校周辺における安全の確保

- 学校の耐震化や通学路の歩道の整備
- 登下校時の犯罪や事故を防ぐための環境づくり

### 《主な取組》

- ①公立小中学校等の耐震化の推進  
公立小中学校については、国庫支出金の活用促進や技術支援を行うことにより耐震化を支援し、県立学校については、「県有建築物耐震化推進事業」により計画的な耐震化を実施しました。
- ②通学路の歩道整備の推進  
通学路の歩道整備を推進し、児童が安全・安心に通学できる環境を整えました。
- ③学校安全ボランティア等による地域における見守り活動の促進  
中学校区にスクールガード・リーダー（91の中学校区）を配置するなど、各地区・学校区等の状況に応じた安全・安心の取組を推進しました。  
警察スクールサポーター等による学校周辺・通学路等のパトロールを実施するとともに、防犯ボランティア等に対して電子メール等を活用し、子どもに対する声掛け事案や不審者に関する情報を迅速に提供しました。

## 【課 題】

## ☆地域における子育ての支援

- 子育ての意義や喜び、家庭を持つことの大切さを社会全体で意識共有
- 身近な地域での相談体制の充実
- 子育てを住民同士で支え合う活動の充実

### ＜子どもの心の診療等の体制整備＞

発達障害等の心の問題を抱え、就学後に問題行動が顕在化した子どもについて、早期発見と診療を円滑に行う連携支援体制を構築する必要があります。

## ☆子どもを守りはぐくむ体制づくり

- 地域における子どもたちの見守り体制の整備促進
- 家庭的な養育環境の整備

### ＜要保護児童等に対する支援拠点の設置＞

児童虐待相談が増加する中で、地域において要保護児童等が適切な相談支援を受けられる体制を強化する必要があります。